



# 成人という節目の年を 充実させたい

輝いている人

今年の成人式で企画や準備、運営を行う実行委員会の委員長を務めるのが三上拓也さんだ。  
「一生に一度、成人になる年を充実させたい」と実行委員に応募。「何もしないでいるより、大変でも何かやっている方が好き」と忙しい式の準備も楽しいと笑顔で話す。  
式のテーマは「キセキ」。「自分が歩んできた『軌跡』、たくさんの人と出会えた『奇跡』。感謝の思いで、今までの自分を振り返り、これから満足できる道を歩んで行きたい」と、テーマに込めた思いを語る。  
記念品はテーマの「キセキ」からイメージした足跡と、平成25年の「25」をデザインした図書カード。カラーは明るい黄色にし、楽しさを表現した。  
式典は2部構成。2部で

は、総社市出身の歌手まきちゃんぐのミニライブを企画している。「みんな楽しんでくれたら」と会場の盛り上がり期待する。式の最後には、「この曲しかない」と実行委員全員の意見が一致した、GREEN ENの「キセキ」を歌う。  
準備で苦労したのは、中学時代の恩師からのビデオレター。メッセージの依頼から撮影編集、先生たちとの調整などに苦労した。「一番注目してほしいところ」と気合を見せる。  
「子どもが大好き。将来は幼稚園の先生になりたい」と目を輝かせる三上さん。夢の実現に向け、親子クラブなどのボランティア活動にも取り組んでいる。「これからは親に甘えず、大人らしい行動をとりたい」と、成人としての決意を語ってくれた。

今年の成人記念式で実行委員会委員長を務める

三上 拓也さん（久代）

このコーナーでは、輝いている人を募集しています。あなたの周りにキラッと輝いている人がいたら、ぜひとも広報そうじや編集室（企画課）までご一報ください。自薦・他薦は問いません。

# さあ、はじめよう！

## やりぬく心



推進啓発ポスター



新しい年のはじまり。今年はどうな年にしたいですか。どんな自分になりたいですか。どんな目標をもっていますか。

「勉強をがんばる」、「手伝いを進んでする」、「習い事で〇級に合格する」、「部活動やクラブでかつやくする」、「困っている人に親切にする」など。大きくてもいい。小さくてもいい。何かの目標をもつ。目標をやりとげられるよう根気よく続ける。「もうだめだ」と思うときもある。「もうやめよう」と投げ出したいときもある。

でも、続けることで少しずつ心や体が強くなる。自分の力で続けることで自分の心と体が強くなる。そのがんばりこそが自分自身の宝物。

がんばり続け、何かをやりぬいたその先に、前よりもっとすばらしい自分があるはず。継続は力です。

問い合わせ 学校教育課（☎92-8358）

自分で決めたペースを守って走ることを目標にした「とことこタイム」で校庭を走る神在小学校の児童。持久走大会に向けて業間の時間に全校児童が一同に走ります。自分にちょうど良いペースを意識しながら、元気に走っていました。

## 季節の絵本！

『七ふくじんとおしょうがつ』  
山末やすえ・作 伊東美貴・絵  
教育画劇



## 今月のテーマ 「お正月」

宝船に乗ってやってくる七人の神さま。それぞれの名前は知ってるかな。

おせち料理の黒豆は「まめ」に暮らせるように、昆布巻きは「よろこぶ」などそれぞれにおめでたい意味が込められています。

お正月は、一年の始まりを祝う行事。住まいや生活様式が変化して、お正月の過ごし方も変わってきましたが、行事に込められた幸福を願う心を子どもたちにも伝えていきたいものです。

# 子育て王国そとじや